

目標達成計画

作成日:平成 23 年3 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	色々な立場の方に参加して頂き情報提供が頂きたい。	老人会の参加や消防関係等に呼びかけ運営推進会をより充実させる。	老人会からの参加をして頂く為に、施設を知って頂く機会を持つ。消防関係者の方々にも参加して頂けるよう働きかけをする。	3ヶ月
2	12	終末期にむけての支援についてまだ不完全である。	家族会を再開し、それぞれの家族や利用者の思いの把握に努める。	具体的な体制の実現にむけ、家族会での思いを考慮し一人ひとり話し合い、終末期にむけてのご家族や、ご本人の、要望の確認や医療との連携等具体的な体制の実現が出来るようにご家族、主治医への働きかけを行う。	12ヶ月
3	18	高齢化に伴い外出の機会が減る傾向にある。	日常的な外出が持てるようになる。	サンデッキ等の外気浴も含め外の空気を感じて頂く。散歩や外出が可能な方は定期的に外出できるように計画し実施する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。